

# 令和5年度上半期 財政状況の公表

令和5年度上半期の筑紫野市の財政状況を公表します。 (令和5年9月30日現在)

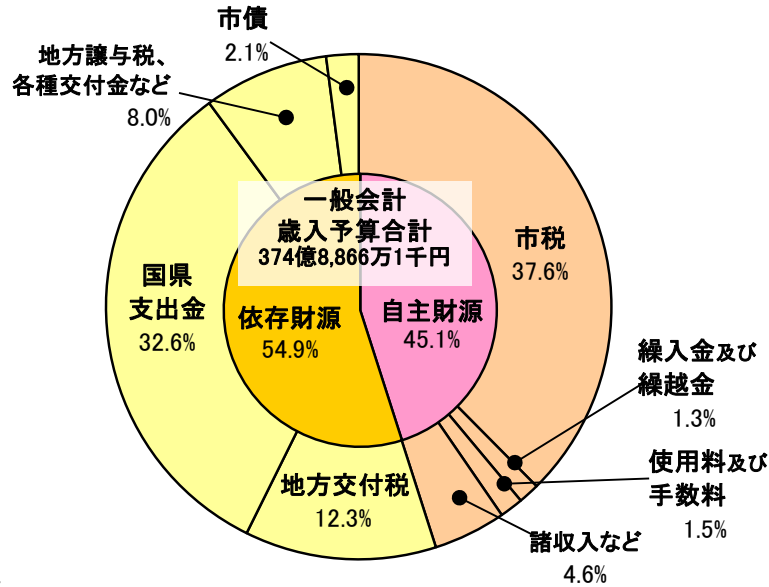
●歳入

歳入とは、一会計年度内における市の収入のことをいいます。

収入の種類を表す言葉として、よく使われるのが、「自主財源」と「依存財源」です。

自主財源は、市税のように市が自主的に調達できるお金のことです。令和5年度は、168億9,220万円で歳入総額の45.1%です。

依存財源は、国や県から交付されたり、割り当てられるお金です。令和5年度は、205億9,646万1千円で歳入総額の54.9%です。



●一般会計歳入予算

項目		収入済額	収入未済額	合計	構成比
自主財源	市税	78.21億円	62.67億円	140.88億円	37.6%
	分担金及び負担金	1.58億円	2.80億円	4.38億円	1.2%
	使用料及び手数料	2.59億円	3.03億円	5.62億円	1.5%
	財産収入	0.23億円	0.31億円	0.55億円	0.1%
	寄附金	1.07億円	4.55億円	5.62億円	1.5%
	繰入金	0.00億円	0.47億円	0.47億円	0.1%
	繰越金	11.59億円	△ 7.03億円	4.57億円	1.2%
	諸収入	1.14億円	5.70億円	6.84億円	1.8%
	小計	96.41億円	72.51億円	168.92億円	45.1%
	依存財源	地方譲与税	0.68億円	1.70億円	2.37億円
利子割交付金		0.02億円	0.03億円	0.05億円	0.0%
配当割交付金		0.14億円	0.57億円	0.72億円	0.2%
株式等譲渡所得割交付金		0.00億円	0.61億円	0.61億円	0.2%
法人事業税交付金		0.89億円	0.96億円	1.84億円	0.5%
地方消費税交付金		13.30億円	8.47億円	21.76億円	5.8%
ゴルフ場利用税交付金		0.22億円	0.27億円	0.49億円	0.1%
環境性能割交付金		0.14億円	0.28億円	0.43億円	0.1%
国有提供施設等所在市町村助成交付金		0.00億円	0.01億円	0.01億円	0.0%
地方特例交付金		1.54億円	0.00億円	1.55億円	0.4%
地方交付税		31.58億円	14.37億円	45.95億円	12.3%
交通安全対策特別交付金		0.08億円	0.12億円	0.20億円	0.1%
国庫支出金		27.97億円	56.10億円	84.08億円	22.4%
県支出金		4.00億円	34.16億円	38.15億円	10.2%
市債		0.00億円	7.75億円	7.75億円	2.1%
小計	80.55億円	125.42億円	205.96億円	54.9%	
合計	176.96億円	197.93億円	374.89億円	100.0%	

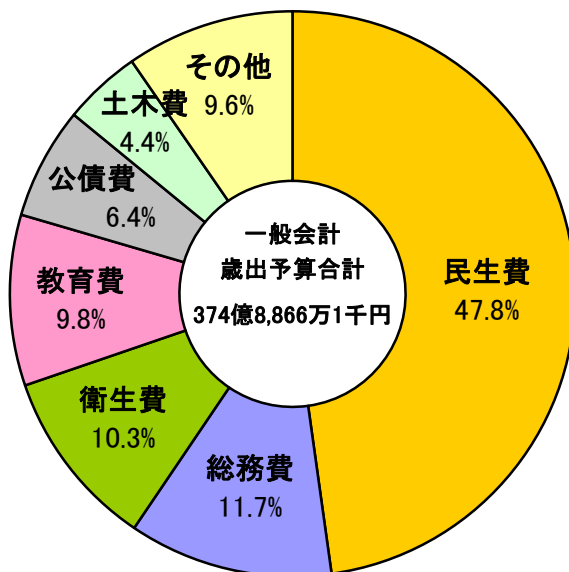
(※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しないことがあります。)

●歳出

歳出とは、一会計年度内における市の支出のことをいいます。

ここでは、各行政分野ごとに目的別に分類し、どのような行政目的のために支出されるのかを表しています。

この目的別分類は、各部課ごとの大まかな予算の比重を知ることができる分類法で、予算及び決算における款、項の区分を基準としています。



費目	支出済額(円)	支出未済額(円)	予算額計(円)	構成比
民生費	65.29億円	113.87億円	179.16億円	47.8%
総務費	13.24億円	30.51億円	43.76億円	11.7%
衛生費	13.80億円	24.78億円	38.57億円	10.3%
教育費	11.68億円	24.95億円	36.63億円	9.8%
公債費	10.08億円	13.94億円	24.02億円	6.4%
土木費	7.07億円	9.61億円	16.68億円	4.4%
その他	11.46億円	24.61億円	36.07億円	9.6%
計	132.62億円	242.26億円	374.89億円	100.0%

(※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。)

●用語の説明

○民生費

高齢者、障がい者、児童などの福祉の費用です。

○総務費

防災対策、情報化推進、戸籍・住民票などの費用です。

○衛生費

ごみ処理、保健衛生などの費用です。

○教育費

小・中学校、幼稚園、生涯学習や文化・スポーツ振興の費用です。

○公債費

国や金融機関などから借入れたお金の返済費用です。

○土木費

道路、河川、公園などの費用です。

●その他の予算額内訳

- ・議会費 2.80億円
- ・農林水産業費 4.41億円
- ・商工費 5.51億円
- ・消防費 11.27億円
- ・災害復旧費 11.79億円
- ・予備費 0.30億円

## ●特別会計

筑紫野市には、一般会計のほかに国民健康保険事業、介護保険事業などの決められた事業を行うための特別会計があります。

会計名	予算現額A	収入済額B	収入率 B/A×100	支出済額C	執行率 C/A×100
国民健康保険事業	101億6,722万3千円	39億9,137万5千円	39.3%	37億998万6千円	36.5%
住宅新築資金等貸付事業	220万6千円	2,341万1千円	1061.2%	0円	0.0%
奨学資金貸与事業	705万1千円	523万9千円	74.3%	337万1千円	47.8%
介護保険事業	73億9,707万円	29億9,148万8千円	40.4%	30億7,388万円	41.6%
後期高齢者医療事業	28億6,341万4千円	6億64万3千円	21.0%	12億6,575万6千円	44.2%
農業集落排水事業	1億9,944万5千円	1,478万3千円	7.4%	6,409万7千円	32.1%
二日市財産区	292万1千円	207万1千円	70.9%	6万7千円	2.3%
御笠財産区	295万3千円	78万9千円	26.7%	5万円	1.7%
平等寺山財産区	5,558万7千円	85万9千円	1.5%	5万円	0.1%

## ●会計ごとの主な事業

- 国民健康保険事業特別会計 ……………国民健康保険加入者の医療費に対する保険給付
- 住宅新築資金等貸付事業特別会計 ……………住環境整備のための貸付金の償還
- 奨学資金貸与事業特別会計 ……………学校進学のための奨学資金の貸与と償還
- 介護保険事業特別会計 ……………65歳以上の市民への介護サービスの給付
- 後期高齢者医療事業特別会計 ……………福岡県後期高齢者医療広域連合への納付金
- 農業集落排水事業特別会計 ……………農業集落排水処理施設の維持管理
- 二日市財産区特別会計 ……………湯町にある駐車場の維持管理
- 御笠財産区特別会計 ……………財産区が所有する山林の育林
- 平等寺山財産区特別会計 ……………財産区が所有する山林の育林

●市民の税負担状況

区分	収入済額
個人市民税	29億8,546万1,190円
法人市民税	3億5,688万9,420円
固定資産税	33億5,217万2,437円
軽自動車税	2億4,937万4,519円
たばこ税	2億7,764万7,255円
特別土地保有税	0円
入湯税	269万2,760円
都市計画税	5億9,675万1,331円
合計	78億2,098万8,912円

※入湯税は、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設の整備や観光の振興に要する費用に充てられています。

※都市計画税は、都市計画事業(下水道事業含む)又は土地区画整理事業等に要する費用に充てられています。

※令和5年9月30日現在の人口 106,578人

※市民一人あたりの市税負担額は、73,383円(78億2,098万8,912円÷106,578人)

●市債の状況

区分	市債現在高		一時借入金
	令和4年度末	令和5年度末(見込)	
一般会計	230億5,290万6,360円	215億1,598万9,790円	0円
農業集落排水事業特別会計	5億8,733万1,396円	4億8,636万7,633円	0円
合計	236億4,023万7,756円	220億235万7,423円	0円

●財産の状況

- ・土地 332万9,749平方メートル(令和5年3月31日現在)
- ・建物 23万9,607平方メートル(令和5年3月31日現在)
- ・基金 180億5,500万3千円(令和5年9月30日現在)